

平成 27 年 1 月 6 日

八名地区に関わりのある
おじいさん、おばあさんへ

ふるさと遺産を保存する会
(八名地域自治区活動助成団体)

戦後 70 年企画

戦争時代の体験談募集

原稿でも、取材でも OK です！

終戦から 70 年の月日が流れました。苦しかった時代を体験され、戦後の日本復興の先頭に立たれた方々は、80 歳以上のご高齢になられています。「戦争時代の体験を直接語れる人」は年々少なくなり、やがて一人もいなくなります。私たちは、今の平和な時代を満喫していますが、世界では戦禍が絶えませんし、日本が戦争に巻き込まれる不安も増してきています。平和を守るためには、戦争の実態を知り、学ぶことが必要です。それも八名地区に関わりのある方の体験であれば、戦争の怖さをより身近に感じることができます。

「戦争時代の体験は思い出したくもない、語りたくもない」という声も聞きます。しかし、戦争の恐ろしさ、悲惨さを語り継ぐことは、次代を担う若い世代や子どもたちが平和を守る力となります。だからこそ、体験談を記録として残し、子どもたちの手の届く距離に置いておきたいのです。どうぞ、勇気を出して語っていただきたいと思います。

テーマは、できるだけ一つか二つにしぼっていただけるとありがたいです。ご協力いただける方は、まずは電話でお知らせください。提出期限はありません。ご都合のつく時にいつでも受け付けさせていただきます

ご協力いただきました内容につきましては、戦争体験の記録として富岡ふるさと会館のホームページ上に公開させていただく予定です。

<連絡先>・富岡ふるさと会館 電話 26-1422

(9時～16時 月曜日を除く)

・ふるさと遺産を保存する会 代表 安形 茂樹

携帯 090-8673-5147